



鶴見
青色申告会

発行月は 4 月・ 6 月・ 8 月・ 10月・ 12月・ 1 月 です



発 行
鶴見青色申告会事務局
〒230-0051
鶴見区鶴見中央4-39-9
TEL 045-521-1145
FAX 045-502-0063
メール aoka230@soleil.ocn.ne.jp

第69回 鶴見青色申告会 定時総会 第53回 鶴見青色申告会労働保険事務組合定時総会 《全議案可決承認される》

去る、5月24日（金） 当会館四階ホールに於いて、第69回鶴見青色申告会定時総会並びに第53回鶴見青色申告会労働保険事務組合定時総会が開催されました。

当日は来賓として鶴見税務署長はじめ、三税の幹部の方々並びに各関係団体から多数のご出席を頂き、定刻午後3時30分、松戸局長の司会で進められ、大河内会長挨拶後、指名された大河内会長が議長となり、上程議案の審議に入りました。

- （1）平成30年度事業報告並びに収支決算報告・財産目録
- （2）労働保険事務組合事業報告
- （3）監査報告
- （4）令和元年度事業方針案並びに収支予算案



以上、議案を上程し、審議の結果異議無く可決承認されました。

引き続き「退任理事への感謝状贈呈」、「部会表彰」、「個人表彰」が行なわれ来賓祝辞の後、第2部懇親会へと移り、定時総会は終了しました。

退任理事の皆様永い間お疲れ様でした。

このたび、退任された役員さんに対して感謝状の贈呈が行なわれました。（敬称略）

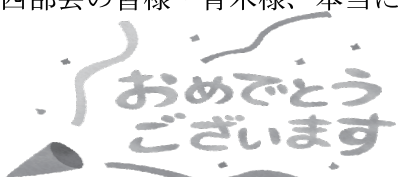
上末吉部会	鈴木 さと子	勤続10年7ヶ月
-------	--------	----------

今年度の部会表彰・個人表彰

優秀部会として、鶴見西部会が表彰されました。日頃の会活動への顕著な貢献に感謝申し上げます。

また、当会の趣旨に賛同し、入会者を多数紹介して頂きました青木英一様が個人表彰を受けられました。

鶴見西部会の皆様・青木様、本当におめでとございます。



今回の鶴申だよりは、8・9月号
(8月発行) です。

平成31年4月1日現在

平成30年度 収支決算報告

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月 31日

収 入 の 部

（単位：円）

科 目	30年度予算額	決 算 額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 会 費	62,105,000	63,987,500	63,987,500	0
会 費	59,990,000	60,198,000	60,198,000	0
入 会 金	15,000	24,000	24,000	0
特 別 会 費	2,100,000	3,765,500	3,765,500	0
第2款 事 業 収 入	13,070,000	13,469,845	2,707,329	10,762,516
労働保険会費・手数料	2,300,000	2,759,320	1,216,000	1,543,320
労働保険奨励金	920,000	960,500	960,500	0
小規模企業共済手数料	2,500,000	2,555,039	0	2,555,039
共 済 関 係 手 数 料	3,200,000	2,879,169	0	2,879,169
指 導 謝 金	500,000	530,829	530,829	0
B R A 関 連 収 入	1,200,000	1,343,304	0	1,343,304
受 取 手 数 料	50,000	41,684	0	41,684
受 託 事 務 手 数 料	2,400,000	2,400,000	0	2,400,000
第3款 雑 収 入	2,388,000	2,103,015	719,681	1,383,334
雑 収 入	2,200,000	1,832,408	449,074	1,383,334
カ ン パ 収 入	180,000	262,377	262,377	0
受取利息・配当金	8,000	8,230	8,230	0
第4款 特 別 収 入	0	775,334	775,334	0
退職引当金戻入	0	775,334	775,334	0
第5款 前年度繰越金	2,154,654	2,154,654	2,154,654	0
現 金	40,720	40,720	40,720	0
預 金	2,113,934	2,113,934	2,113,934	0
合 計	79,717,654	82,490,348	70,344,498	12,145,850

支 出 の 部

（単位：円）

科 目	30年度予算額	決 算 額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 事 務 所 費	11,758,480	11,236,672	9,538,813	1,697,859
交 通 費	700,000	377,502	320,461	57,041
通 信 費	1,300,000	1,177,422	999,514	177,908
光 熱 水 道 費	1,100,000	1,119,306	950,179	169,127
修 繕 費	150,000	139,970	118,821	21,149
リ ー ス 料	978,480	978,480	830,632	147,848
消 耗 品 費	700,000	929,121	788,731	140,390
備 品 費	1,000,000	688,141	584,163	103,978
支 払 手 数 料	1,350,000	1,217,249	1,033,323	183,926
新 聞 図 書 費	90,000	84,168	71,450	12,718
家 賃	3,840,000	3,840,000	3,259,776	580,224
雑 費	550,000	685,313	581,763	103,550
第2款 事 業 費	9,330,000	8,664,342	7,355,160	1,309,182
指 導 事 業 費	4,500,000	4,322,173	3,669,093	653,080
部 会 運 営 費	2,600,000	2,506,033	2,127,371	378,662
調 査 研 究 費	80,000	100,000	84,890	15,110
広 報 啓 発 費	1,400,000	1,011,966	859,058	152,908
刊 行 物 費	750,000	724,170	614,748	109,422
第3款 会 議 費	1,670,000	1,507,056	1,279,340	227,716
総 会 議 費	350,000	285,952	242,745	43,207
役 員 会 議 費	1,200,000	1,117,988	949,060	168,928
そ の 他 会 議 費	120,000	103,116	87,535	15,581
第4款 人 件 費	50,930,000	47,598,733	39,642,779	7,955,954
人 件 費	43,000,000	40,411,918	33,541,892	6,870,026
法 定 福 利 厚 生 費	6,300,000	5,759,517	4,889,254	870,263
福 利 厚 生 費	330,000	204,938	173,972	30,966
職 員 通 勤 費	1,300,000	1,222,360	1,037,661	184,699
第5款 負 担 金	3,250,000	3,356,682	2,849,487	507,195
全 青 連 泉 連 負 担 金	1,700,000	1,693,525	1,437,633	255,892
共 済 負 担 金	450,000	315,000	267,403	47,597
公 租 公 課	600,000	588,500	499,578	88,922
そ の 他 の 負 担 金	500,000	759,657	644,873	114,784
第6款 渉 外 費	750,000	629,640	534,501	95,139
友 誼 団 体 渉 外 費	400,000	336,500	285,625	50,815
役 職 員 渉 外 費	150,000	178,140	151,223	26,947
慶 弔 費	200,000	115,000	97,623	17,377
第7款 特 別 費	1,500,000	4,775,334	4,775,334	0
退 職 引 当 金 繰 入	1,500,000	2,000,000	2,000,000	0
特 別 積 立 金 繰 入	0	2,000,000	2,000,000	0
退 職 金	0	775,334	775,334	0
第8款 予 備 費	529,174	0	0	0
予 備 費	529,174	0	0	0
第9款 次年度繰越金	0	4,721,889	4,721,889	0
現 金		44,849	44,849	0
預 金		4,677,040	4,677,040	0
			収益事業分担金	当期利益金
			-352,805	352,805
合 計	79,717,654	82,490,348	70,344,498	12,145,850

以上の通りです。

令和元年5月24日

鶴見青色申告会

会長 大河内 総一郎

令和元年度 事業活動方針案

政府は3月20日に月例経済報告を発表、国内の景気判断を輸出や生産の一部に弱さも見られるものの緩やかに回復しているとしています。全国消費者物価指数で判断すると2か月連続で前月を下回り、2%の物価上昇は一段と遠のいています。又、完全失業率は下がっていますが、正規雇用より非正規雇用の伸びのほうが大きくなっています。10月1日から税制改正による消費税の軽減税率制度が導入され個人事業者にとっては事務負担等が重くのしかかることが懸念されます。

当会においては、高齢化や業績不振による廃業により、正会員が昨年度に比べ30名減少しましたが、準会員は9名増加しました。今年は、正会員、準会員共に前年度に比べプラスになるよう役職員総出で会勢拡大に努めて参りますので会員の皆様もご協力お願い申し上げます。

運営が一段と厳しさを増す状況ですが、企業努力を重ね経営の合理化を図り会財政の健全化へと着実に歩み続けております。このような状況の中で当会は、伝統ある自主独立路線を堅持し、組織の強化と会財政の安定を図り、コンプライアンス（法令遵守）と会員の個人情報管理し、会員のニーズに応えるべく下記の施策を展開して参ります。

1. 税務行政への協力・提言と税制改正運動

- （1）税務行政の円滑な執行に協力するとともに税務協力友誼団体と連絡協調を図り、行政懇談会を通じて当会の要望の申し入れを行います。
- （2）全青色の税制改正運動に積極的に協力、支援して参ります。

2. 会員増強と組織の充実強化

- （1）会員からの紹介による入会勧奨やホームページからの入会手続きがより機動的に且つ容易に行えるよう施策を講じます。
- （2）正会員と準会員の区分を明確にし、正会員の親族の方や本会の趣旨に賛同された方にも各種サービスが受けられるよう巾広く対応出来るようにいたします。
- （3）広報活動に力を入れ、メディアによる方法やイベントへの参加、会員事業所等に入会パンフレットの設置、役員・会員によるポスティングを進めて参ります。
- （4）青色コーナーからの入会者を獲得するために、役職員の研修会を開催します。
- （5）労働保険未加入事業者に対し労働保険事務代行を積極的に勧め会員獲得に努めます。
- （6）会員の声を会運営に反映できるよう、常任理事会、部会長会議、地区部会を通して意見聴取に努めるとともに、運営の合理化、活性化について検討して参ります。
- （7）役職員の高齢化が進んできており、運営委員会、常任理事会、事務局のスムーズな世代交代に努めます。又、組織の改革を検討します。
- （8）女性部、青年部、税理士専門部会の部員増強に努めるとともに各部の活動を支援して参ります。
- （9）職員は、それぞれが事務局の各部（総務、経理、指導）の内容を把握してどの部の業務にも対応できるよう事務局を運営いたします。

3. 会の財政基盤の確立強化 (1) 従来からの事業収入を改めて見直し、更なる増収を図るべく努めます。 (2) 経費を見直し、効率的な配分を行います。 (3) 会費の自動引落を推進し、予算の効率的運用に努めます。 4. 指導相談・福利厚生・広報事業・並びに斡旋事業の推進 (1) 毎日が指導日、相談日、記帳点検日として会員の記帳水準の向上に努め、青色申告の特典である青色申告特別控除 65 万円の適用が受けられるよう職員一同、切磋琢磨し会員の皆様に喜ばれる事務局作りをして参ります。 (2) 会計ソフト「ブルーリターンA」の普及を図るとともにパソコン利用による I C T [インフォメーション アンド コミュニケーション テクノロジー (情報通信技術)] 化時代に沿った指導をより一層展開して参ります。 (3) 年齢等の要因により記帳困難な会員に対し、有料にて記帳支援サービスを実施致します。 (4) 確定申告については、予約制指導が定着し待ち時間の短縮と早期提出が実現しました。更に、日常の記帳指導業務に於いても予約制の徹底を図って参ります。 (5) 会員にマイナンバーカードの取得を勧め、e-Tax の更なる普及や税務手続き等の円滑化を推進して参ります。また、マイナンバー制度に関する講習会、個別指導会の実施に加え、この制度に関する最新情報を「鶴申だより」に随時掲載して参ります。 (6) 消費税課税事業者に対し、消費税の仕組みや本則課税、簡易課税の計算の仕方、記帳方法の指導を強化し、併せて期限内申告・納付並びに納税資金の確保を勧め参ります。 (7) 相続税・贈与税を中心とした税務研修会を開催するなど会員の税務知識の取得や経営改善等に資するため、研修会や講習会等を企画、実施して参ります。 (8) 東京地方税理士会鶴見支部のご協力を頂き、より身近な相談相手として会員に対する無料税務相談、確定申告、消費税、相続税、贈与税の相談等を実施して参ります。 (9) 会員弁護士による無料法律相談を実施して参ります。 (10) 広報活動では随時発行の会報「鶴申だより」と「ホームページ」を充実させ、会員のニーズに応えられるよう、新鮮な情報を提供すると共にメディアを使った広報を展開して参ります。 (11) 会員の相互交流、親睦を深める研修旅行、健康診断、優待施設券、(株)全国儀式サービスの利用等従来実施している福利厚生事業に加え、新たな会員サービスを「鶴申だより」、「ホームページ」に掲載します。 (12) 横浜商工会議所の経営相談、融資斡旋、日本政策金融公庫の融資斡旋等紹介・斡旋事業を推進します。 5. 健全な納税思想の育成 自計主義に基づく適正、且つ誠実な自書申告の実践と確定申告の早期提出及び振替納税やインターネットを利用したダイレクト納付、クレジット納付を推進して参ります。 令和元年5月24日 鶴 見 青 色 申 告 会
--

令和元年度 収 支 予 算 自 平成 31 年 4 月 1 日 至 令和 2 年 3 月 31 日				
収 入 の 部 (単位:円)				
科 目	前年度決算額	令和元年度予算額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 会 費	63,987,500	62,497,000	62,497,000	0
会 費	60,198,000	58,982,000	58,982,000	0
入 会 金	24,000	15,000	15,000	0
特 別 会 費	3,765,500	3,500,000	3,500,000	0
第2款 事 業 収 入	13,469,845	12,700,000	2,750,000	9,950,000
労働保険会費・手数料	2,759,320	2,600,000	1,400,000	1,200,000
労働保険奨励金	960,500	850,000	850,000	0
小規模企業共済手数料	2,555,039	2,000,000	0	2,000,000
共済関係手数料	2,879,169	2,500,000	0	2,500,000
指導謝金	530,829	500,000	500,000	0
記帳支援料	0	600,000	0	600,000
B R A 関連収入	1,343,304	1,200,000	0	1,200,000
受取手数料	41,684	50,000	0	50,000
受託事務手数料	2,400,000	2,400,000	0	2,400,000
第3款 雑 収 入	2,103,015	1,598,000	598,000	1,000,000
雑 収 入	1,832,408	1,390,000	390,000	1,000,000
カンパ収入	262,377	200,000	200,000	0
受取利息・配当金	8,230	8,000	8,000	0
第4款 特 別 収 入	775,334	0	0	0
退職引当金戻入	775,334	0	0	0
第5款 前年度繰越金	2,154,654	4,721,889	4,721,889	0
現 金	40,720	44,849	44,849	0
預 金	2,113,934	4,677,040	4,677,040	0
合 計	82,490,348	81,516,889	70,566,889	10,950,000

支 出 の 部 (単位:円)				
科 目	前年度決算額	令和元年度予算額	公 益 事 業	収 益 事 業
第1款 事 務 所 費	11,236,672	11,630,000	9,966,910	1,663,090
交 通 費	377,502	400,000	342,800	57,200
通 信 費	1,177,422	1,300,000	1,114,100	185,900
光 熱 水 道 費	1,119,306	1,200,000	1,028,400	171,600
修 繕 費	139,970	150,000	128,550	21,450
リ ー ス 料	978,480	1,400,000	1,199,800	200,200
消 耗 品 費	929,121	800,000	685,600	114,400
備 品 費	688,141	450,000	385,650	64,350
支 払 手 数 料	1,217,249	1,350,000	1,156,950	193,050
新 聞 図 書 費	84,168	90,000	77,130	12,870
家 賃 費	3,840,000	3,840,000	3,290,880	549,120
雑 費	685,313	650,000	557,050	92,950
第2款 事 業 費	8,664,342	9,050,000	7,755,850	1,294,150
指 導 事 業 費	4,322,173	4,500,000	3,856,500	643,500
部 会 運 営 費	2,506,033	2,600,000	2,228,200	371,800
調 査 研 究 費	100,000	100,000	85,700	14,300
広 報 啓 発 費	1,011,966	1,100,000	942,700	157,300
刊 行 物 費	724,170	750,000	642,750	107,250
第3款 会 議 費	1,507,056	1,670,000	1,431,190	238,810
総 会 費	285,952	350,000	299,950	50,050
役 員 会 議 費	1,117,988	1,200,000	1,028,400	171,600
その他会議費	103,116	120,000	102,840	17,160
第4款 人 件 費	47,598,733	51,600,000	43,044,000	8,556,000
人 件 費	40,411,918	43,600,000	36,188,000	7,412,000
法定福利厚生費	5,759,517	6,400,000	5,484,800	915,200
福利厚生費	204,938	300,000	257,100	42,900
職員通勤費	1,222,360	1,300,000	1,114,100	185,900
第5款 負 担 金	3,356,682	3,300,000	3,128,400	171,600
全青連県連負担金	1,693,525	1,700,000	1,700,000	0
共 済 負 担 金	315,000	400,000	400,000	0
租 税 課 金	588,500	600,000	514,200	85,800
その他の負担金	759,657	600,000	514,200	85,800
第6款 渉 外 費	629,640	750,000	642,750	107,250
友誼団体渉外費	336,600	400,000	342,800	57,200
役職員渉外費	178,140	150,000	128,550	21,450
慶 弔 費	115,000	200,000	171,400	28,600
第7款 特 別 費	4,775,334	2,000,000	2,000,000	0
退職引当金繰入	2,000,000	2,000,000	2,000,000	0
特別積立金繰入	2,000,000	0	0	0
退職金	775,334	0	0	0
第8款 予 備 費	0	1,516,889	1,516,889	0
予 備 費	0	1,516,889	1,516,889	0
第9款 次年度繰越金	4,721,889			
現 金	44,849			
預 金	4,677,040			
			収益事業分担当金	当期利益金
			1,080,900	-1,080,900
合 計	82,490,348	81,516,889	70,566,889	10,950,000

以上の通りです。
令和元年5月24日

鶴見青色申告会
会長 大河内 總一郎

平成 3 1 (2019) 年度税務職員募集 <i>Pride of the Specialist</i>〜公平な世の中を創る、赤〜 適正かつ公平な賦課及び徴収の実現を、我々と一緒に目指してみませんか。 税務職員は、国税局や税務署において、税務のスペシャリストとして法律・経済・会計等の専門知識を駆使して適正な課税を維持し、また、租税収入を確保するための事務を行います。 ◇ 受 験 資 格 1 平成 31 年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない者及び令和 2 年3月までに、高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者 2 人事院が上記1に掲げる者に準ずると認める者 ◇ 申 込 手 続 1 申込方法 インターネット申込み 人事院ホームページ上の申込専用アドレスを御利用ください。 http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html 2 受付期間 令和元年6月17日(月)9時～令和元年6月26日(水)[受信有効] 3 受験案内交付期間 令和元年5月7日(火)～令和元年6月26日(水) 9時～17時(土曜日及び日曜日を除く。) 4 受験案内交付場所 東京国税局又は最寄りの税務署若しくは人事院各地方事務局(所) (注) 人事院ホームページからもダウンロードすることができます。 http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm ◇ 試 験 日 第1次試験 令和元年9月1日(日) 第2次試験 令和元年10月9日(水)～令和元年10月18日(金) のうち指定された日時 (注) 詳細については、お気軽に東京国税局人事第二課試験係(電話(03)3542-2111 内線2163)までお尋ねください。
--

上半期源泉税の納付期限のお知らせです 上半期源泉税の支払期限は7月10日(水)迄です パソコンで源泉指導を行っております ★『源泉徴収簿』『扶養控除等申告書』はパソコンに入力して印刷しますので、ご自分で作成する必要があります。 つまり・・・1月～6月の支払日・支給額・社会保険料・事業主・従業員のマイナンバー・源泉税の金額をメモしてきて頂けるだけでOK。 ◎受給者に変更や異動があった時はデータを変更しますので受給者の住所・氏名・生年月日・扶養等をお知らせください。 ☺☺ 下記の書類等は必ずご持参ください ☺☺ ★納付書(昨年の11月下旬税務署より送付済み・事業主様の住所・氏名の印字あり)※税額が発生しない場合でも納付書は必ず税務署へ提出してください。 ◇横浜市経済局からのお知らせ 経営に関するお悩みは IDEC 横浜にご相談ください！ ○事業承継など各種ご相談は ワンストップ経営相談窓口 045-225-3711 相談無料 秘密厳守 ○小規模事業者向け無料出張相談は 小規模事業者支援チーム 045-225-3719 相談時間9～17時 (公財)横浜企業経営支援財団(IDEA(アイデック)横浜) https://www.idec.or.jp/ ※(公財)横浜企業経営支援財団(通称:IDEA(アイデック)横浜)とは、中小企業支援法に基づき、横浜市長から指定を受けた市内唯一の中小企業支援センターです。
--

● 行 事 予 定 ● 結束部会役員会 6月 1日(土) 鶴見東役員会 6月 3日(月) 午後6時より 矢 向 役 員 会 6月 6日(木) 午後6時30分より 矢 向 役 員 会 6月 5日(水) 午後7時より 岸 谷 部 会 6月 9日(日)～6月10日(月)(合宿研修会) 女 性 部 会 6月14日(金) 午後2時より 青 年 部 例 会 6月19日(水) 午後7時30分より 労働保険料1期口座振替日 6月26日(水) 矢 向 役 員 会 7月 4日(木) 午後7時より 女 性 部 会 7月12日(金) 午後2時より (アロマ教室開催) 上末吉部会役員会 7月17日(水) 午前11時30分より 職 員 研 修 7月19日(金) 県連主催の研修会 ※7/19 事務局は午後休業です。 無 料 法 律 相 談 会 7月24日(水) 午前9時より	第 一 東 京 弁 護 士 会 所 属 会 員 弁 護 士 全 面 協 力 に よ る 法 律 相 談 無 料 法 律 相 談 開 催 法律問題でお悩みの方、お一人で迷わず弁護士との相談を考えてみてはいかがでしょうか。 弁護士先生が親身にアドバイスをしてくれます。毎回好評を得ている相談会を左記にて開催しますので、ぜひの機会に申し込みをしてみてもいいかもしれません。 日 時 令和元年7月24日(水) ※一人一時間以内 予 場 所 鶴見青色会館3階会議室 予 約 鶴見青色申告会まで電話で予約をしてください。☎045-521-1145 予 場 所 関根健児先生
会員研修旅行(日帰り) 令和元年9月中に会員研修旅行を予定しております。 茨城県方面 詳細は、鶴申だより8・9月号にてご案内致します。 事務局からのお知らせ 1. 7月19日(金)は県下職員研修会のため、午後休業とさせていただきます 2. 6月27日(木)、7月30日(火)は職員研修のため、業務は午後3時で終了させていただきますのでご了承ください。 《労働保険のお知らせ》 平成31年度・労働保険(労災保険・雇用保険)の確定・概算申告と保険料等の納付はお早めに。申告・納付期間は 6月3日(月)～7月10日(水) です。 労災保険と併せて石綿健康被害救済のための一般拠出金も申告・納付となります。 お問い合わせは、神奈川労働局 総務部 労働保険徴収課適用第1係・第2係・第3係…045-650-2803	青色俳句会 滑り台吹きさらばを夏帽子子 飛びそうて紙ひめ幼児の夏帽子 物干しに梅雨入り近し風雨は 夏の日の暮さしに負けずバナナ帽 梅雨入りを知らせる雨や初夏近し 梅雨入りをおしやれに負いし色がつば 夏帽子あつさに負けずかざがふえ 通園サレインコート上梅雨入り あせ道の眺める夫夏帽子 花散らし新芽育む長き梅雨 「鶴申だより」 青色俳句会 八・九月子の素題 「走馬灯」 十一月子の素題 「紅葉」 俳切りは毎月十日まで 俳切りは九月十日まで 俳切りは九月十日まで 俳切りは九月十日まで 俳句に因りてご意見ご要望がございましたら事務局までお知らせ下さい。 統括者 時田 幸吉 海 夢 太 齋 幸 太 齋 幸 時 田 幸 吉 時 田 幸 吉 時 田 幸 吉 野 村 夏 美 野 村 夏 美 野 村 夏 美 順 不 同